

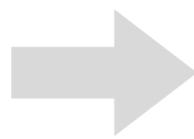
# 【落下細菌検査法】の注意事項

落下細菌検査法とは・・・

一定時間開放した一定面積の寒天平板上に空中浮遊微生物を自然落下させて捕捉する方法です。  
落下菌を測定する主な目的は、その環境の清潔度を評価することにあります。

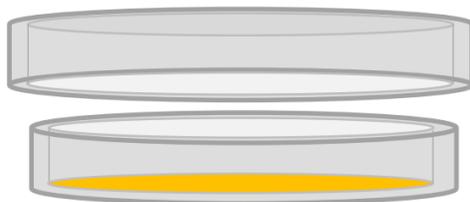
## 準備

- ✓ シャーレは、微生物汚染を起こさないよう取り扱いにご注意ください。
- ✓ 使用前に30分以上室温に放置し、シャーレを常温に戻してください。  
(シャーレ内の結露が培地側に落ちないように蓋側を下にして放置してください。)



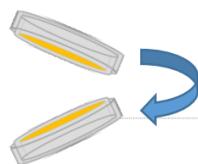
※黄色箇所が培地です。

## 設置



蓋（蓋を下向きに）

寒天培地には絶対に手をふれないで下さい。



この状態で保管

- ✓ 人の動きや作業内容を考慮し、設置場所をあらかじめ決めておきましょう。
- ✓ 水平な場所に設置します。

- ✓ 捕集の開始：蓋を開けて露出放置します。  
捕集中（露出中）、蓋の内側が汚染されないように清潔な場所に伏せておいてください。

捕集時間（露出時間）	
一般生菌数	5分間
真菌数	20分間

- ✓ 時間が経ったら静かに蓋を閉めてください。  
(培地側を上にしてください)

## 検体送付

- ✓ 採取後は、他の菌が混入しないよう蓋は空けないで下さい。
- ✓ 保管・送付中に蓋が開かないようテープ等で固定してください。
- ✓ シャーレの蓋を下にして、冷蔵で保管して下さい。
- ✓ クール宅急便（冷蔵）で送付下さい。【冷凍厳禁】